

世界最先端テクノロジーの新動向を徹底洞察する

リアル開催「CES 2024」現地取材参加者パッケージツアー募集要項ご案内

1月8日（月）～1月14日（日）5泊7日/お一人様一室利用【CES2024 入場券付き】

 Aコース **837,500 円**【宿泊ホテル：ホースシューラスベガス(ストリップ地区エリア)】

 Bコース **699,800 円**【宿泊ホテル：フォーキーンズラスベガス(ダウンタウン地区エリア)】

※別途、空港施設・保安・空港税・航空保険料・燃油 82,000 円(想定額)

◆申込み締め切り：好評につき11月7日（火）まで期限を延長。もしくは定員になり次第、募集を終了します。

◇独自ツアー企画「展示ブースツアー」他、ツアーイベントを準備中です。ご期待下さい。

米国・ラスベガスで世界の最先端テクノロジー企業が集まる最大級のコンシューマー展示会『CES2024』が2024年1月9日（火）～12日（金）まで開催されます。ニューメディアツアーでは**1月8日（月）～14日（日）まで、5泊7日間によるツアースケジュール**を設定させていただくことで、CES2024の会期中の広範囲の及ぶ展示エリアから各国の最先端テクノロジーやスタートアップ企業からビジネストレンドを掴み、皆様のビジョンに繋がるツアー取材プログラムの提供とゲストを迎えてのツアー参加者懇親会【**ツアー料金に含まれます**】の準備をすすめています。ツアー詳細は右記リンクより更新を予定：<https://tsgoabroad.net/main/>

◆ニューメディア「CES2024」では月刊ニューメディア編集部がツアーを監修、月刊ニューメディア誌「Mr.Ted のアメリカ最新メディア速報」を連載する**米国在住放送アナリストのテッド若山氏**、月刊ニューメディア誌「Korea メディア Watch」を連載する**韓国 IT ジャーナリスト・KDDI 総合研究所特別研究員趙章恩氏**、他ツアーコーディネーターやツアーゲストによるツアー企画や同行解説を予定！

◆ニューメディアツアーは12月にZOOMオンライン開催のゲストスピーカー迎えての『**事前勉強会**』からスタートします。

◇スケジュール（Aコース・Bコース共通/（旅行期間）2024年01月08日（月）～01月14日（日）5泊7日

日付（日時は滞在スケジュールで記載）	都市	概要
1月08日（月）	羽田 乗り継ぎ都市 ラスベガス	空路・米国乗り継ぎ都市へ 午前～午後 西海岸都市到着 午後～夕方 ラスベガス空港到着 到着後、CES入場バッジ交換 到着後、ホテルへ（専用車） 夕方：ホテルチェックイン
1月09日（火）	ラスベガス	会場まで各自移動 ※希望者には係員が会場までご案内させていただきます。 各自 CES2024 展示取材(1月9日～13日まで4日間) ・ニューメディア展示ブースツアー（ツアー専属通訳付きで各ブースをご案内）
1月10日（水）	ラスベガス	会場まで各自移動 ・ニューメディア展示ブースツアー（ツアー通訳付きで各ブースをご案内）
1月11日（木）	ラスベガス	会場まで各自移動 ・ニューメディア展示ブースツアー（ツアー通訳付きで各ブースをご案内） 夜：ゲストを迎えてのツアー懇親会（夕食付）
1月12日（金）	ラスベガス	会場まで各自移動・（予備日） ニューメディア展示ブースツアー
1月13日（土）	ラスベガス	早朝：ホテルチェックアウト 空港まで移動（専用車） 午前：空路・米国乗り継ぎ都市乗り換え、日本へ
1月14日（日）	羽田	午後～夕方：到着

※訪問先の都合により、スケジュール変更になる可能性がございます。予めご了承ください。



リアル開催「CES2024」現地取材参加者パッケージ募集概要

旅行主催：アルプス・トラベル・サービス株式会社

お問い合わせ：ニューメディアツアー専用デスク：070-4155-7007もしくは (yshirasaki@tsgoabroad.com)



Aコース：1/8発-1/14日本帰着《5泊7日》 申込み締め切り：11月7日(火) 16:00まで

ツアー料金：**お一人様一室利用 837,500円** + 別途 空港施設・保安/空港税・航空保険・燃油82,000円※想定額

Aコース利用ホテル	ホースシューラスベガス (元パリーズラスベガス) (ストリップ地区)	 	コンベンションセンターまでの移動手段
ラスベガス	<p>89109, NV, Las Vegas, 3645 Las Vegas Blvd S</p> <p>ラスベガスのラスベガスストリップ地区にあり、ストリップ大通り沿いかつ空港の近くに位置しています。ショッピングなら、グランドバザー ショップスやミラクルマイル ショップスへ行ってみましょう。アクティビティを楽しみたいなら、リンクプロムナードがおすすめです。ペラージオも徒歩圏内、ホテル内のシルクドソレイユシアターでは人気の「O」の観覧もお勧めです。ハイローラーはぜひ訪れたいスポットです。このリゾートは、中心部のロケーションで旅行者に好評です。</p>		モノレール駅「Flamingo & Caesars Palace」駅まで徒歩2分～モノレールで6分

Bコース：1/8発-1/14日本帰着《5泊7日》 申込み締め切り：11月7日(火) 16:00まで

ツアー料金：**お一人様一室利用 699,800円** + 別途 空港施設・保安/空港税・航空保険・燃油82,000円※想定額

Bコース利用ホテル	フォー クイーンズ ホテル アンド カジノ (ダウントウンエリア)	 	コンベンションセンターまでの移動手段
ラスベガス	<p>89101, NV, Las Vegas, 202 Fremont St</p> <p>ダウントウンラスベガス地区のショッピングセンターに直結した場所に位置しています。AREA15やAREA 15は地域の人気スポット。ショッピング好きの方には、フレモントストリートエクスペリエンスやラスベガスノースプレミアムアウトレツは外せません。T-モバイルアリーナやアレジアントスタジアムでは、多彩なイベントやスポーツ観戦を楽しめます。何が開催されているかチェックしてみましょう。近くではゴルフを楽しめるほか、ハイキング / サイクリングトレイルなどのアウトドアも満喫できます。このホテルは、中心部のロケーションで旅行者に人気があります。</p>		CES無料シャトルで移動 運行時間:往路07:30-10:30/復路16:00-18:30 ※最終日の8日のみは14:00-16:30で 毎時20分おきに運行

※上記以外のプランでもお客様のご予算やご希望(スケジュール、宿泊希望ホテルなど)に応じてご提案をさせていただきます。

- 最小催行人数：AコースとBコース合計で10名様
- 利用予定航空会社：デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空
- 利用クラス：エコノミークラス ※ビジネスクラス、プレミアエコノミークラスご利用希望の場合は、お問い合わせください
- 利用ホテル(お一人様一室利用)：Aコース：ホースシューラスベガス / Bコース：フォークイーンズラスベガス
- 地方発：対応させていただきます。お問い合わせください。

- 食事：懇親会時のみ(夕食)
- 添乗員：同行いたしません。現地係員がお世話します。
- 旅行代金に含まれるもの

- ・航空券代金
- ・宿泊代金(1名様1室利用)
- ・現地交通費(空港⇄ホテル間)
- ・企画参加費

- ① ツアー事前勉強会(予定)
 - ◆ 12月「ツアー事前説明会」「ゲストスピーカーを迎えての勉強会ツアー事前勉強会」
- ② 現地企画参加費【展示ブースツアー参加、ツアー懇親会(夕食付)】通訳同行
- ③ 希望者のみ、CES2024 入場登録手続き代行 ※ツアー参加者サービスとなります。
- ④ 帰国後の事後勉強会

※なおツアーイベントに不参加もしくはCES入場登録手続きを希望されない場合でもツアー代金の返金の対象となりません。予めご了承ください。

● 申し込み締め切り：11月7日(火) 16:00もしくは定員になり次第、締め切らせていただきます。

● 申込み方法：ツアー参加申込書とパスポート顔写真ページのコピーを(yshirasaki@tsgoabroad.com)へ送付ください。

※送付の際にはお客様自身によるパスワード設定によるセキュリティを強化したうえで送付ください

円安がとまらない！

過去の為替レートと比較してみました。

(参考：三菱UFJ銀行)

2019年1月7日/1USD=¥109.52

2020年1月6日/1USD=¥109.11

2022年1月5日/1USD=¥117.21

2023年9月29日/1USD=¥150.58

■ニューメディアツアーでは「CES2023」の参加から、見えた「CES2024」のトレンドを探る出展ブースツアーを準備中！

《ツアー専属通訳同行付き》

■【CES2024 の展示動向】5G・IoT、AI、持続可能性、広告、エンターテインメント・コンテンツ、自動車、自動運転車、車両技術、ブロックチェーン・暗号通貨・NFT、ヘルス&ウェルネス、デジタルヘルス、フードテック、ファミリー & ライフスタイル、ホーム&オフィスなどの幅広い分野での展示が予定されています。

◆ニューメディアブースツアーでは各国のスタートアップ企業を出展するカントリー・パビリオンと各国の最先端テクノロジー企業の出展に注目

CES スタートアップ企業の出展をマネージメントする JAPAN パビリオンの JETRO や JAPAN TECH PROJECT を組織するクリエイティブビジョンの日本のスタートアップ企業やフランス大使館やイスラエル大使館などがバックアップするカントリー・パビリオン、米国の次に展示数を誇る韓国の政府系研究所、自治体、大学に至るまで、各国の最先端テクノロジーブース訪問とスタートアップ企業の投資や協業をマネージメントする組織への取材も計画しています。

◆「CES2023」ニューメディア展示ブースツアーを振り返りから、「CES2024」展示ブース訪問を計画中

フランスパビリオン及びフランス企業ブース	Eureka Park の広大なスペースに各分野（Mobility、Health Tech、Robotics・AI、Green Tech）から 170 社が出展、その他 West ホールの Mobility や教育関連の企業からも 30 社が出展。ニューメディアツアー「CES2023」でも（①Metav.rs = メタバースに参入するブランド向けの新しいホワイトレーベル・ソリューションであり、コード不要のコンテンツ管理プラットフォームによって、高級ブランドや小売業者に一連の Web3 アプリケーションを提供し、独自の仮想世界の管理を可能にする取り組みをする）他数社の出展企業を取材した。「CES2024」でも注目度◎だ。
韓国パビリオン及び韓国企業ブース	CES2023 での韓国からの出展企業は米国に次ぐ展示数（550 社）になる。CES2023 Best of Innovation を受賞した 20 社 23 製品のうち、10 社 12 製品が韓国企業であった。Samsung、LG、Hyundai、SK など財閥系大手企業から中堅・中小企業、韓国パビリオンではスタートアップ、政府系研究所、自治体、大学に至るまであらゆる分野の企業と機関が CES で新技術を公開があった。
イスラエルパビリオン	AI、AR & VR、コンシューマーテクノロジー分野の 22 社が出展。ニューメディアツアー「CES2023」でも（①Arti AR = ライブビデオ会議用に 3D のオブジェクトを用いた AR プレゼンテーションを実現）、他数社の世界のテクノロジーの宝庫のイスラエルスタートアップ企業ブースを取材した。ニューメディアツアーではイスラエル大使館経済部の協力を得て、5~6 社の出展ブースの訪問を計画。
Swiss Tech（スイス企業）	ニューメディアツアー「CES2023」でも（①Global M、= プロトコルを用いてレイテンシーの少ないコンテンツデリバリーを実現、他数社の出展企業を取材した。
JAPAN パビリオン（J-Startup）と Japan Tech Project 及び日本企業	SONY やパナソニックなどの大手企業 18 社と JETORO は Eureka Park に Japan（J-Startup）パビリオンに 38 社を設置、Creative Vision 社は Japan Tech Project として 10 社が出展企業から取材した。

◆【C-SPACE】月刊ニューメディア編集部と米国在住放送アナリスト「テッド若山氏」による同行解説によるブースツアーを予定。広告、マーケティング、コンテンツ制作、エンターテインメントなどの分野で革新的なソリューションを提供する企業が集まる展示エリアや注目の出展企業数社の取材を予定。

テッド氏の注目は「CES はインターネット勢の参加が中心で、ネット広告の取引の話題が集まっています。放送関係は 4 月の NAB SHOW が中心です。広告の関心がユーザー基点に議論が進み、ネットも放送も両方から伝えたいというリーチが話題になってきているようです。

◆【韓国展示ブース】CES2024 韓国展示ブース訪問を予定（企業名は後日公開いたします）

1月9日 大手企業・CES2024 イノベーションアワード受賞企業

1月10日 ICT・AI・ロボット・モビリティ・エンターテインメント・スマートシティ・スマートホーム系

1月11日 Korea パビリオン・K-スタートアップパビリオン・ソウルパビリオン・産学連携パビリオンなど政府・自治体・大学系

※上記以外にも参加者の関心や注目の企業ブース訪問を計画しています。

■月刊ニューメディア編集部がプロデュースするツアー取材プログラム

①月刊ニューメディア編集部、ツアーコーディネーターが厳選したブースツアー

※人混みでも聞きやすい専用レシーバーを使用。

・世界最先端テクノロジー企業が集結するブースツアー（ツアー専属通訳が同行）

②ニューメディアツアー懇親会を予定（夕食付）

・ゲストをお招きして「CES2024」のトレンドを探る、ツアー参加者同士の交流と情報交換を予定

③事前勉強会への参加

・CES2024 の動向をチェックしながら、効率のよい取材プランを作成していきましょう。

④事後勉強会への参加

・ゲストを招いて、CES2024 振り返ります。

◆参加者特典

⑤CES2024 入場（展示パス）は登録代行いたしますので、登録の手間なく安心して参加できます。ご自身でパスの取得手続きをされてもツアー費からの返金は致しませんので、予めご了承ください。



オプションツアー

◆オプションツアーのご案内

①スフィア・エクスペリエンス (チケットのみ)

開催日：

- ① 1月8日 19:00～ 料金：10,000円/② 21:30～ 料金：10,000円
- ③ 1月9日 19:00～ 料金：10,000円/④ 21:30～ 料金：10,000円
- ⑤ 1月10日 19:00～ 料金：10,000円/⑥ 21:30～ 料金：10,000円
- ⑦ 1月11日 19:00～ 料金：10,000円/⑧ 21:30～ 料金：10,000円
- ⑨ 1月12日 19:00～ 料金：12,500円/⑩ 21:30～ 料金：12,500円



ベネチアンリゾートのスフィアが2023年に米国ネバダ州パラダイスにある球形の音楽およびエンターテインメントアリーナで、ラスベガスストリップの近く、ベネチアンリゾートの東に完成しました。会場の高さは112フィート(516m)、幅は157フィート(29m)です。18,600席の講堂は、16K解像度のラップアラウンドインテリアLEDスクリーン、ビームフォーミングおよびウェーブフィールド合成技術を備えたスピーカー、4D物理効果など、没入型ビデオおよびオーディオ機能があり、会場の外観には、580,000平方フィート(54,000m²)のLEDディスプレイもあります。2023年10月より、「スフィア・エクスペリエンス」のショーが始まりました。スフィア、ラスベガスの全く新しいショーです。スフィア・エクスペリエンスは、スフィアのドアをくぐった瞬間から始まります。アトリウムでは、本物の人型ロボット、オーラがお出迎え。オーラは、私たちの歴史の中で、テクノロジーがいかに人間の可能性を最大限に引き出すのに役立ってきたかを説明します。ホログラム、アバター・キャプチャー、ビームフォーミング・サウンド・ディスプレイ、高さ50フィートのホログラフィックのような映像を投影する世界最大のハイパーヴスン・ディスプレイをご覧ください。

スフィア・エクスペリエンスは、高い評価を得ているダーレン・アロノフスキー監督（『π』、『ブラック・スワン』、『クジラ』）の特別依頼による没入型映画で続きます。SFストーリーでもあり、ネイチャー・ドキュメンタリーでもある『地球からのハガキ』は、南極から海の奥深く、世界15か所、そして宇宙の奥深くへと旅する。今までにない世界を見ることができるだろう。スフィアのために特別に依頼された初のシネマティック・プロジェクトであり、あなたを包み込む世界最大の高解像度スクリーン、映画を体感できる触覚チェア、音に浸れる16万7000個のスピーカーなど、スフィアのあらゆる体験型テクノロジーを駆使しています。

②家電量販店市場調査&買い物ツアー お一人様参加費:5,000円

CES取材が終わった後の夕方から夜出発：近隣の家電量販店「Best Buy」や少し離れたスーパーで「Trader Joe's」お買い物のご案内。参加人数によってはUberやタクシーでご案内させていただきます。



◆ツアーと同時に申し込みご希望の場合、ツアー申込書のご希望記入欄にご記入ください。

例：オプションツアー希望/①スフィア・エクスペリエンスの③1月9日19:00からのショー参加希望の場合

① -③で1席希望

※オプションをお客様のご要望に応じて、シルクドソレイユの観覧チケットやコンサートなどのご手配も承っています。

お問い合わせ

ニューメディアツアーデスク 担当（白崎）：070-4155-7007

EMAIL:yshirasaki@tsgoabroad.com

◆お申し込みの際には旅行条件書（全文）お読みいただき、事前にご確認の上、別紙申込書にてお申し込みください◆

●ご旅行条件

<https://www.alpstravel.co.jp/pdf/jouken.pdf>

●旅行代金に含まれるもの

- (1) 旅行日程に明示した航空運賃（エコノミークラス特別割引運賃）
- (2) 旅行日程に含まれる送迎バス等の料金
- (3) 旅行日程に明示した視察・訪問時の通訳またはガイド費用と経費
- (4) 各地下記クラスの宿泊料金及び税金、サービス料（お一人様一部屋利用）

プラン①パリーズ・ラスベガスホテル/プラン②フォークイーンズホテル

- (5) ご旅行日程に明示したお食事料金
- (6) お1人様お預け手荷物1個の手荷物運搬料金。（お1人様23kgまで）
航空会社によってはお預け手荷物が2個までの場合もございます。
- (7) 団体行動中のチップ。

※上記経費は、お客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

前項の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 旅行印紙代
- (2) 渡航手続き取扱料金（消費税含む）
 - a. 旅券申請書作成代行……実費+11,000円
 - b. 米国電子VISA(ESTA)申請代行……21ドル相当の円貨+3,500円
- (3) 超過手荷物運搬料金（規定重量、容量、個数を超える分について）
- (4) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税、サービス料。
- (5) お客様の傷害疾病に関する医療費、旅行傷害保険料。
- (6) 日本国内における交通及び宿泊費。
- (7) クリーニング代、電話代、飲食代等の個人的費用。
- (8) ご日程案以外のご手配については弊社担当者へお問い合わせください。
- (9) 空港施設・旅客保安サービス料・空港税・航空保険料・燃油チャージ
- (10) 別行動時やコロナウイルスワクチン接種3回未満の現地PCR検査代・手数料

●個人情報の取扱いについて

当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、

お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの受領他、企画手配に必要な場合の手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

・この旅行条件は2023年9月1日を基準としています。

・また、旅行代金は2023年9月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

◆海外危険情報について

渡航先によっては「外務省危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が発出されている場合があります。お申し込みの際に海外危険情報に関する書面をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>」でもご確認ください。なお、契約後ご出発までの間に、該当の国・地域に危険情報が出されている場合がございます。極力お客様にはその旨ご案内しますが、都合によりご案内できない場合に備えまして、ご出発に際し、お客様ご自身で海外安全ホームページをご確認いただくようお願いいたします。

また、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の危険情報や緊急時の連絡メール等を受け取れる外務省のシステム「たびレジ：<https://ezaiyu.mofa.go.jp/tabireg/>」へのご登録をお勧めします。

お客様の都合によるキャンセル規定（ツアー企画部分手配料を含む特別キャンセル規定）

- ・申し込み後、旅行開始日の前日から遡って61日目にあたる日まで、企画手配部分としての取消料70,000円
- ・旅行開始日の前日から起算して60日目にあたる日以降から旅行開始7日前までに解除する場合の取消料→企画料含む50%相当額
- ・上記以降に解除する場合の取消料→全額

旅行に関するお問い合わせ・お申込み：アルプス・トラベル・サービス株式会社（代行：(株)T.S Go Abroad）

<https://www.alpstravel.co.jp/company.html>

東京都大田区雪谷大塚町1-7

5



観光庁長官登録旅行業（1種）第268号

専用ダイヤル：070-4155-7007 担当：白崎 EMAIL:yshirasaki@tsgoabroad.com